

開催日	催し物名・観覧時間	入場方法	主催者(お問合せ先)
8月	5/30(土) 物語のかけらを見つけに 【8月2日(日)まで開催中】 第1・2展示室 ～ 酒井駒子、齋藤陽道、成瀬麻紀子の3名の作家の作品をご紹介します。 2(日) ※障害者手帳等をお持ちの方と付添の方1名は無料	一般500円 65歳以上・学生(大・高)300円 中学生以下無料	三鷹市美術ギャラリー  0422(79)0033
	25(火) 第10回 ART SCHOOL 三鷹の森 作品展 第1・2展示室 ～ おとなの水彩色鉛筆画とこどもの造形 30(日) 観覧時間: 10:00～19:00(初日は15:00から、最終日は16:00まで)	無 料	ART SCHOOL 三鷹の森 golf88-bob-hiro52@docomo.ne.jp 相原
9月	4(金) 第4回 アトリエ・ミタカ ジュニアクラス展 第1・2展示室 ～6(日) 観覧時間: 11:00～18:00(最終日は17:00まで)	無 料	絵画教室アトリエ・ミタカ 0422(38)6903 有坂
	15(火) 撮影会作品写真展 第1展示室 ～20(日) 観覧時間: 11:00～18:00(初日は13:00から、最終日は16:00まで)	無 料	OM SYSTEM ズイコークラブ東京支部 ozcmotohashi@jcom.zaq.ne.jp 本橋
	15(火) 井の頭シャッタークラブ 第29回写真展 第2展示室 ～20(日) 観覧時間: 11:00～18:00(初日は13:00から、最終日は15:00まで)	無 料	井の頭シャッタークラブ zone6fh@gmail.com 畑
	29(火)～ マック展 第2展示室 10/4(日) 観覧時間: 11:00～17:00(初日は13:00から、最終日は15:00まで)	無 料	マック(MAC)三鷹アートサークル 090(3530)9336 佐久間
	30(水)～ 神沢利子『こぶたのプウタ』原画展 第1展示室 10/12(月祝) 観覧時間: 10:00～18:00(最終日は16:00まで)	無 料	三鷹市教育委員会(三鷹市立図書館) 0422(43)9151 前田・池上

- ↑ この催し物案内は、2026年7月14日にとりまとめたものです。・ 帯は財団主催事業です。
- ・ 内容、期間、時間、入場方法等は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 各催し物の詳細については、主催者までお問い合わせください。

三鷹市美術ギャラリー内

冬 今迄 展示室
三鷹の此の小さい家

観覧無料

2026年8月2日(日)まで開催中

企画展示 太宰治 署名本の魅力—汝を愛し 汝を憎む

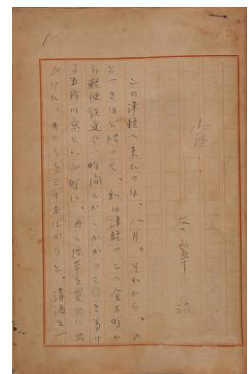
【前期】2026年8月8日(土)～10月12日(月・祝) ※前期・後期で展示替えあり

企画展示 太宰治の疎開時代

太平洋戦争末期の昭和20年(1945)4月、三鷹下連雀の自宅で空襲に遭った太宰治は、妻・美知子の郷里である山梨県甲府に疎開します。しかし、7月には甲府も空襲の被害を受けたため、太宰は青森県金木の生家・津島家に再疎開することになります。8月15日の終戦を迎えてもすぐには三鷹に戻らず、翌年11月まで津島家の離れで過ごしました。

太宰は、この約1年7か月にわたる疎開中に「パンドラの匣」、「トカトントン」などの秀作を次々に生み出しただけでなく、2つの戯曲「冬の花火」、「春の枯葉」にも挑戦するなど、厳しい状況のなかでも創作意欲を失うことはありませんでした。令和6年(2024)に三鷹市が購入した直筆原稿「雀」も、同時期に脱稿、発表されたものです。

今回の企画展示では、「雀」を中心とした太宰の疎開時代の作品に焦点を当て、帰京後「斜陽」によって一躍時代の寵児となるまでの過程を、前後期に分けて紹介します。



太宰治直筆原稿「雀」
昭和21年／三鷹市蔵



観覧時間：午前10時～午後6時

8・9月の休館日：月曜日(9/21は開館)、9/10(木)、9/11(金)、9/24(木)、9/25(金)

協力：太宰治疎開の家<旧津島家新座敷>、太宰治「思ひ出」の蔵

会場：太宰治展示室(三鷹市美術ギャラリー 三鷹市下連雀3-35-1 CORAL5階)

展示についての問合せ先 TEL0422-26-9150(太宰治文学サロン)